

第8回公衆衛生学セミナー

平成30年度 公衆衛生学実習 フォローアップセミナー

「産婦人科領域から目指す予防医学 ～子宮頸がん予防の現状と課題～」

演者

横浜市立大学医学部 産婦人科学教室
主任教授

宮城悦子先生

科学の進歩により、理論的には撲滅も可能と考えられている子宮頸がんですが、日本は1次予防（HPVワクチン）2次予防（検診）とも大きな課題を抱えています。その解決方法について会場の皆様と一緒に考えていきたいと思えます。

日時 2018年11月27^火日 午後5時30分から

場所 基礎医学棟2階 会議室223

主催：獨協医科大学
お問い合わせ：0282-87-2133（内線：2269）
担当：公衆衛生学講座 中西

どなたでも聴講できます
事前予約の必要はありません
参加費は無料です